

# 情熱

J R 東 労 組 大 宮 地 本 青 年 部  
発 行 責 任 者 畠 山 豪 部  
編 集 責 任 者 教 宣 部

No.007 2022年11月03日



**これが年末手当に向けた  
青年部員の声だ！！**



## ～これだけは主張したいこと②～

- ・意識したくなくても、嫌でもわかるくらいの物価上昇が続いている。30年前と同水準、あるいはそれ以下の賃金では、もはや今までと同じ生活を送ることは物理的に不可能。
- ・今年黒字の見通しなのは現場の社員が汗を流したからこそ。それに見合う**年末手当を支給されるべきだ！！**
- ・施策のスピードが非常に早い中、職場の社員の努力は計り知れない。社員に報いるべく、**年末手当はコロナ以前の水準に戻すべきだ！！**
- ・多くの職場で要員が減ってしまっても対応するために、**試行錯誤して取り組んでいる！！会社からの誠意ある年末手当の回答を頂きたい！！**
- ・たくさん働くことがモチベーションには繋がらない。基本給や手当が低く、福利厚生も悪くなっていってしまうのは、この会社に魅力はなくなる。**人財流失を防ぐ観点からも満額回答を求める！！**
- ・アフターコロナという新たな社会に向けての我々の努力は国鉄改革にも匹敵するものだと考える。そういった社会で牽引していく会社、勤める社員として**相応の回答を求める。**
- ・12年働いて手取りは年収200万円後半…結婚し子供もいるが**将来の設計なんてとてもじゃないが立てられない。いい加減社員に還元をしろ！！**

**社員の悲痛の叫びに耳を傾け、  
会社は満額回答をするべきだ！！**

